

ICD-10診断ガイドライン

アルコール依存症

1. 飲酒したいという強烈な欲求、強迫感(渴望)
2. 飲酒のコントロール障害
3. 離脱症状(手の振るえ、発汗、不眠、幻覚など)
4. 耐性(酒に強くなる、または大量に飲まないで酔えない)
5. 飲酒や泥酔からの回復に1日の大部分の時間を消費してしまふ、飲酒以外の娯楽を無視(飲酒中心の生活)
6. 精神的・身体的問題が悪化していることを知っているにも関わらず、飲酒を続ける

上記の6症状のうち同時に3症状が過去12ヶ月間のどこかであった、または繰り返してきた